

福岡県高次脳機能障がい支援事業について

高次脳機能障がいは、病気(脳血管障がい、脳症、脳炎など)や事故によって脳がダメージを受けたために、認知機能に障がいが起きた状態で、記憶力の低下、注意力の低下、感情や行動の抑えがきかなくなる等の症状が見られます。

また、高次脳機能障がいをもつ方は、外見からは分かりにくいいため、障がいの状態を理解してもらえないことが多く、大きな負担を抱えている場合も少なくありません。

福岡県では、県内4か所に高次脳機能障がい支援拠点機関を設置し、相談支援コーディネーターを配置して、ご本人やご家族からの相談を受けるとともに、関係機関と連携しながら、ご本人やご家族が安心して生活できる体制の充実を図ります。

福岡県保健医療介護部健康増進課 こころの健康づくり推進室

〒812-8577福岡市博多区東公園7番7号
☎092(643)3265 FAX 092(643)3271

こんな時にご相談下さい
診断評価
訓練
福祉サービス
相談窓口

福岡県高次脳機能障がい 支援拠点機関

福岡県障がい者リハビリテーションセンター

〒811-3113古賀市千鳥3丁目1番1号
☎092(944)1041
<http://www.fukuoka-rehacenter.or.jp>

福岡市立心身障がい福祉センター

(あいあいセンター)
〒810-0072福岡市中央区長浜1丁目2番8号
☎092(721)1611
<http://www.fc-jigyoudan.org/aiai>

産業医科大学病院

〒807-8556北九州市八幡西区医学生ヶ丘1番1号
☎093(603)1611
<http://www.uoeh-u.ac.jp/index.html>

久留米大学病院

〒830-0011久留米市旭町67番地
☎0942(35)3311
<http://www.hosp.kurume-u.ac.jp>

相談されるときには「高次脳機能障がい」について
相談と伝えてください

福岡県高次脳機能障がい支援事業

高次脳機能障がい

こうじのうきのうしょうがい

高次脳機能障がいとは?

人間の脳には、運動や感覚の機能のほかに、記憶・注意・遂行機能など、人間らしく生きるために重要で高度な機能(=高次脳機能)が備わっています。

脳にダメージを受け、この高次脳機能に障がいが生じると日常生活や社会生活を送ることが難しくなります。

高次脳機能障がいは外見上わかりにくいいため、周囲の理解が得られにくく、ご本人やご家族の負担が大きくなっています。

また、病状もさまざまで、日常生活に及ぼす影響も個人差があります。そのため、本人の状況や病状を正しく理解し、本人にあった環境を整えていく必要があります。

福岡県

高次脳機能障がい の主な原因

- **脳血管障がい**
脳梗塞、脳出血、くも膜下出血など
- **外傷性脳損傷**
交通事故、転倒、転落、スポーツ事故など
- **その他の原因**
脳炎、低酸素脳症、脳腫瘍など

高次脳機能障がいの診断や評価

- **画像の検査**
頭部のMRI、CTや脳波、脳血流の検査など
- **神経心理学的検査**
知能検査、記憶検査、注意機能検査、遂行機能検査など
- **問診**
事故や病気の経過、発症・受傷前の生活歴、現在の生活状況や行動特徴など

福祉制度について

- **手帳**
高次脳機能障がいは、精神障害者保健福祉手帳の申請ができます。
- **障がい年金**
受給条件を満たしていれば、障害年金の申請ができます。
- **福祉サービス**
高次脳機能障がいの診断を受けられた方や手帳をお持ちの方は、福祉サービスの申請ができます。

高次脳機能障がい 主要症状

記憶障がい きおくしょうがい

新しいことが覚えられなくなったり、少し前のことを思い出せなくなったりします。

日常生活では…

- ついさっき自分がしたことを忘れてしまう
- 新しいことを覚えられない
- 日付や自分の居る場所がわからない
- 約束を忘れてしまう
- 何度も同じ話や質問を繰り返している



遂行機能障がい すいこうきのうしょうがい

目標を決めて、計画を立て実行し、その結果に基づいて行動を修正することが困難になります。

日常生活では…

- 優先順位が決められない
- 自分で見通しを立てて行動することができない
- 何かするときに、どこから手をつけてよいかわからなくなる
- 行き当たりばったりの行動をとる
- ひとつひとつ指示されないと行動に移せない



注意障がい ちゅういしょうがい

物事に集中できなくなったり、気が散りやすくなったりします。

日常生活では…

- いつもぼんやりしている
- ひとつのことを長く続けることができない
- 仕事をするとミスが多い
- いくつかのことを同時にやろうとすると混乱してしまう
- 何かひとつのことを始めると他のことに気がまわらない



社会的行動障がい しゃがいてきこうどうしょうがい

感情や行動を自分で調整することが難しくなります。

日常生活では…

- ほおっておかれると、自分から何もしようとしれない
- 急に泣き出したり、怒り出したりする
- 人の気持ちをうまく察することができない
- 気持ちが落ち込みがちでふさぎこむ
- ちょっとしたことにもひどくこだわる
- 思い通りにならないと興奮して、暴力をふるったりする



専門ホットラインへ ご相談ください!

専門ホットラインでは、診断や評価、訓練、福祉制度、家庭生活や就労・就学などの相談に対して専門のスタッフが高次脳機能障がいの当事者家族の方からのご相談をお受けし、市町村や関係機関と連携しながら支援を行っています。

☎専用電話 **092 (944) 2011**
(福岡県障がい者リハビリテーションセンター内)

9:15~12:00 13:00~17:00
※土・日曜日、祝日、年末年始の休日を除く毎日

担当者不在の場合、折り返しご連絡致しますので、メッセージを残してください。

家族支援相談会開催のお知らせ

高次脳機能障がい者の家族や高次脳機能障がい者の支援に携わる人を対象に、毎月、家族支援相談会を開催しています。

- 日時 月1回開催
- 場所 下記のいずれかで開催
 - ・福岡県障がい者リハビリテーションセンター
 - ・クローバープラザ(春日市原町3-1-7 JR春日駅前9)
 - ・県保健福祉(環境)事務所

※家族支援相談会の開催日時や場所につきましては、専門相談ホットライン又は当センターホームページで確認ください。